# 三河木綿から三河「衣食住」の歴史を知る

「衣食住」に関わる名所を巡りながら、思いっきり西尾を満喫しよう!

衣:天竹神社の棉、旧糟谷邸の機織機(食:一色産うなぎ)住:旧糟谷邸

※コース所要時間 車で約4時間



自動車 30 分

## 天竹神社・棉祖祭

見学所要時間:20分(棉祖祭は120分)

天竹神社の棉祖祭は、綿を伝えた新波陀神(にいはたがみ)を祭る 祭礼です。伝説では、延暦 18年(799年)に崑崙人(こんろんじ ん/天竺人)が綿の種を持って今の天竹町あたりに漂着し、その種 をこの地に最初にまいたことから、木綿の発祥地とされいてます。 この祭りでは、海を渡って伝えられた綿にちなんで船みこしが担が れ、古式ゆかしい「綿打ち」の儀式も行われます。棉神様を祀る神 社としては全国唯一のため、木綿関係者の崇敬も深く、祭りは多く の人でにぎわいます。

【住所】西尾市天竹町池田 53 【電話】 0563-57-7882 (西尾市観光協会)

【棉祖祭開催日】2019年10月27日(日)

【開始時刻】14:00~(予定)





自動車 20 分

# 昼食(一色産うなぎ)

昼食は一色で名物鰻料理も専門店で召し上がれます。三河湾でとれ た魚介類の海鮮料理が名物。海鮮料理店や宿で召し上がって頂けま す。

※宿で食べる場合は予約が必要です。



#### 一色さかな広場

買物所要時間:45分

西尾市の地産品がほぼ全部揃います。生産量日本一の「えびせんべ い」三河湾の海の幸や海苔などの加工品や農産物などのお買い物の 他に日本有数の生産量を誇る「一色産うなぎ」や海鮮料理も食べる ことができます。日本一の生産量である「アサリ」もどうぞ。

【住所】西尾市一色町小藪船江東 176 【時間】9:00~17:00

【電話】0563-72-3700

【定休】毎週水曜日(GW、祝日は除く)、 水曜が祝日の場合は翌日、元日~1月4日

【駐車】あり 普通車 200 台 観光バス 30 台

[HP] www.sakanahiroba.com/





— 自動車 20 分

#### 尾﨑士郎記念館・旧糟谷邸

見学所要時間:60分

長編小説「人生劇場」で一世を風靡した尾﨑士郎は明治31年、当 地に生まれた作家です。当記念館にはご遺族から寄贈された4,000 点以上の遺品が展示されています。その他、中川一政筆による『人 生劇場』挿絵や映画『人生劇場』のポスターなど、士郎ゆかりの品々 を展示しています。また、東京都大田区の士郎の自宅から移築され た書斎も公開されています。江戸時代の豪商・豪農の旧糟谷邸も見 学できます。

【住所】西尾市吉良町荻原大道通 18-1 【時間】9:00 ~ 17:00

【電話】0563-32-4646 【駐車】無料

【定休】月曜日(ただし祝日の場合は開館) 年末年始(12月29日から1月3日)

【料金】高校生以上300円(中学生以下は無料)

※旧糟谷邸、書斎を併せた金額です

※20 名以上の団体は 250 円

[HP] http://www.city.nishio.aichi.jp/index.cfm/9,14915,94,530,html







旧糟谷邸(きゅうかすやてい)は江戸時代の豪農・豪商である糟谷 縫右衛門(かすやぬいえもん)家の屋敷です。現在は約4500平米 の敷地内に木造二階建主屋、長屋門、土蔵、屋敷神祠の計 5 棟、約 750 平方メートルが立ち並んでいます。主屋のうち最も古いのは東 側の店部で、宝暦13年(1763)の祈祷札があります。また、入口 の長屋門は正確な建築年代は不明ながらも、主屋よりも古い時代の ものです。現在は県の有形文化財に指定され、一般に公開されてい ます。



### 西尾市歴史公園・旧近衛邸

見学所要時間:60分

城下町西尾のシンボル「西尾城」の一部が復元され、新たな歴史文 化の発信地となったのが、平成8年改修整備された六万石の城下町 の威容を今に伝える西尾市歴史公園です。園内には本丸丑寅櫓や二 の丸の表門である鍮石門、数奇屋風邸宅の旧近衛邸や椿の庭、京風 庭園が美しい尚古荘などが見学できます。

【住所】西尾市錦城町 231-1 【時間】9:00 ~ 18:00

【定休】月曜(祝日を除く)、12/29~1/3 ※園内散策はいつでも可

【料金】入園無料

【駐車】無料(50台) ※観光バス3台(要予約:旧近衛邸へ)

旧近衛邸は、摂家筆頭であった近衛家の邸宅の一部を移築したもの で、書院と茶室からなっています。六畳の茶室は、床框がひときわ 高く、点前座の奥に床の間を構えた「亭主床」という特異な構成で、 瀟洒な花釘や花明窓が用いられた公家の茶の湯にふさわしい品格を 感じさせるものです。旧近衛邸ではお抹茶のサービス(季節の和菓 子付で一服400円)が行われていますので、書院や縁側から庭園を 眺めながらのんびり一服してみてはいかがでしょう。

【電話】0563-54-6758 【料金】抹茶一服(和菓子付)400円

【時間】4~9月9:00~18:00 10~3月9:00~17:00

【定休】月曜(祝日は除く)、12/29~1/3







➡ 自動車5分

西尾駅

※ボランティアガイド同行で充実した観光をお楽しみいただけます。 ボランティアガイドは西尾観光案内所(0563-57-7840)に事前にお申し込みください。